

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

令和2年10月14日

計画の名称	1 弘前城下町の歴史的風致を活かした魅力ある街なみ景観の形成		
計画の期間	平成26年度～令和元年度（6年間）	交付対象	青森県 弘前市
計画の目標			

弘前城下町地区の歴史的風致の維持向上のため、歴史的建造物の保全と活用及び良好な景観形成による街なみの整備改善を図り、市民や観光客が安心して訪れたい魅力あるまちづくりを目指す。

計画の成果目標（定量的指標）													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・弘前城下町地区の主要観光施設入込客数を2,027,000人/年（H26）から2,114,000人/年（R元）に増加</li> <li>・弘前市地域防災計画に位置付けている弘前城下町地区の避難所施設の耐震化率を85.7%から100.0%に増加</li> </ul>													
定量的指標の定義及び算定式													
										定量的指標の現況値及び目標値			備考
										当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (R元末)	
弘前城下町地区の主要観光施設入込客数を調査する。										2,027,000 人	2,091,000 人	2,114,000 人	
弘前市地域防災計画に位置付けている弘前城下町地区の避難所施設の耐震化率を調査する。										85.7 %	85.7 %	100.0 %	※観光施設 ①弘前公園、②ねぶた村、③観光館、④藤田記念庭園 ⑤百石町展示館、⑥旧伊東家、⑦旧岩田家、⑧旧笹森家 ※避難所施設 ①朝陽小学校、②弘前高校、③第一中学校、④中央高校 ⑤観光館、⑥市民体育館、⑦市役所庁舎
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	567 百万円	A	500 百万円	B	0 百万円	C	67 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	11.8%	

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期												
事後評価（中間評価）の実施体制						事後評価（中間評価）の実施時期						
弘前市において評価を行った。						令和2年度						
						公表の方法						
						市公式ホームページ						

1. 交付対象事業の進捗状況

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26～H27	H28	H29	H30	R元				
A-1	住宅	一般	弘前市	直接 間接	弘前市 民間	弘前城下町地区街なみ環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観重要建造物整備</li> <li>・歴史的風致形成建造物整備(市役所庁舎 外)</li> <li>・景観阻害屋外広告物除却補助事業</li> </ul>	弘前市						444			
A-2	住宅	一般	弘前市	直接	弘前市	住宅・建築物安全ストック形成事業	市役所庁舎耐震改修	弘前市						56			
									合計					500			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26～H27	H28	H29	H30	R元				
									合計					0			

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26～H27	H28	H29	H30	R元		
C-1	住宅	一般	弘前市	直接	弘前市	景観重要建造物調査検討事業	景観重要建造物基礎資料作成及び改修計画立案等	弘前市						3	
C-2	住宅	一般	弘前市	直接	弘前市	趣のある建物ガイドマップ作成事業	歴史的建造物の散策ガイドマップ作成	弘前市						1	
C-3	住宅	一般	弘前市	直接	弘前市	景観ガイドライン等作成事業	景観形成基準をわかりやすく説明したガイドライン等の作成	弘前市						1	
C-4	住宅	一般	弘前市	直接	弘前市	藤田記念庭園利活用事業（改装等）	旧藤田家別邸（洋館）の魅力向上及び利活用のための改装等	弘前市						47	
C-5	住宅	一般	弘前市	直接	弘前市	藤田記念庭園利活用事業（イベント等開催）	旧藤田家別邸（洋館）の利活用のためのイベント等開催に係る負担金	弘前市						11	
C-6	住宅	一般	弘前市	直接	弘前市	歴史的建造物群利活用効果分析事業	歴史的風致形成建造物の利活用による効果についてアンケート調査などにより分析・把握	弘前市						4	
									合計					67	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C-1	景観重要建造物の指定により適正な保存改修が実現し、市民や観光客にとって魅力ある歴史的な街なみの保全が図られる。															
C-2	弘前城下町の回遊性が向上し、主に弘前市歴史的風致維持向上計画における重点地区内交流人口の増加と活性化が図られる。															
C-3	市民・事業者・行政の協働による景観づくりが推進され、歴史的な街なみ保全による良好な住環境の整備が図られる。															
C-4	歴史的風致形成建造物の魅力の向上及び利活用が促進され、弘前市歴史的風致維持向上計画における重点地区内交流人口の増加と活性化が図られる。															
C-5	歴史的風致形成建造物の魅力の向上及び利活用が促進され、弘前市歴史的風致維持向上計画における重点地区内交流人口の増加と活性化が図られる。															
C-6	歴史的風致形成建造物等の利活用に係る効果を分析・把握し、効果的かつ更なる利活用方策の検討にあたって成果を活用することで、重点地区内交流人口の増加と活性化が効果的・効率的に図られる。															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H26~R1	R2	R3	R4	R5~R6		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況															
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> <li>景観重要建造物や歴史的風致形成建造物の整備により、地区内の主要観光施設の入込客数が増加した。</li> <li>耐震改修により、地区内の避難所施設の耐震化率が100%になった。</li> </ul>											
II 定量的指標の達成状況		指標①(弘前城下町地区の主要観光施設入込客数)	最終目標値	2,114,000 人	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>弘前城石垣修理工事や、これに伴う曳家ほか各種イベントにより弘前公園の観光入込客数が増加したことにより、その他の主要観光施設の入込客数の増加にも繋がったと考えられる。</li> </ul>									
			最終実績値	2,253,000 人											
		指標②(弘前市地域防災計画に位置付けている弘前城下町地区の避難所施設の耐震化率)	最終目標値	100.0 %	目標値と実績値に差が出た要因										
			最終実績値	100.0 %											
			最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因										
			最終実績値												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)															
3. 特記事項(今後の方針等)															
<ul style="list-style-type: none"> <li>次期整備計画においても引き続き景観重要建造物や歴史的風致形成建造物の整備を行い、当市が有する歴史的観光資源の保全を目指す。また、地区内における景観阻害屋外広告物に関しても、景観保全の観点からニーズに応じて積極的に除却事業等への補助を行っていく。</li> <li>ソフト面についても当市が有する歴史的建造物のガイドマップ作成や景観計画に基づく大規模行為のガイドライン、屋外広告物条例の手引きの作成により、当市の景観の普及啓発や保全を進めていく。</li> </ul>															